

美術科

教科の視点

「美術」は創造力・表現力を豊かにし、現在のグローバル社会で必要となる総合的な「生きる力」を養い、バランスのとれた人間形成に欠かせない教科である。

身につく力

美術の幅広い創作活動を通して、美的体験を豊かにし、感性と創造的な表現力を高め思考力を身につける。作品鑑賞の能力を伸ばし、多様な表現及び美術文化について理解を深める

「学び」の内容

実技ではグループや個人の制作活動を通じて多様な技法や素材を扱い、その特性を理解し表現方法を習得する。課題に応じて表現テーマを設定し、アイデア発想から構想を練り表現へと展開していく。また、プレゼンテーション、作品発表・展示を行う。

鑑賞では古典から現代まで様々な美術表現を鑑賞し、生活や社会とのかかわり、作者の意図、作品背景を考察し日本及び諸外国の美術文化の理解を深める。

開講予定科目名

【普通科】

「美術Ⅰ」（必修選択 2単位） 「美術Ⅱ」（選択 2単位）
「美術総合研究」（選択 3単位） 「映像表現」（選択 3単位）
「CG概論」（選択 2単位）

【普通科文理スポーツ】

「美術Ⅰ」（必修選択 2単位） 「美術Ⅱ」（選択 2単位） 「美術Ⅲ」（選択 2単位）

【理数科】

「美術Ⅰ」（必修選択 2単位） 「美術Ⅱ」（選択 2単位）